

縮小社会への道 オンライン茶話会 第8回

6名の学術会議会員の任命が拒否されました。これには二つの重要な点があります。すなわち、政府に都合の悪いことを言う人を排除することと理由を説明しないことです。日銀総裁、NHK会長、高級官僚など、政府に都合のいい人を任命してきました。そして、ついに学問の世界まで政府の意のままにされようとしています。本来、学問とは、現在および未来の人のために、現状を分析批判し、より良いものを提案するものです。学者の世界まで、忖度、事なかれ主義が浸透し、御用学者ばかりになります。このたび、伊藤公雄さんにこの問題の解説してもらいます。

「日本学術会議新会員任命拒否をめぐって」

伊藤公雄：当会理事、元学術会議会員（23-24期）、京都産業大学教授、京都大学名誉教授

第25期日本学術会議の会員改選にあたって、菅首相は、法律的には任命拒否ができるはずもないのに、6名の新会員候補の任命を認めなかった。戦時下の研究者の戦争協力の反省から戦後設置された日本学術会議は、一貫して自民党政権から忌避されてきたが、今回のような事態はこれまでなかった異常事態である。この9月末まで23-24期の会員としてあれこれ活動してきた立場から、今回の問題を考えてみたい。



日時: 11月29日 14:00~16:00

zoom: <https://us02web.zoom.us/j/87983914649?pwd=dDlkMk52TjNlRtYVZlT3NlN0lvQT09>

ミーティング ID: 879 8391 4649, パスコード: 090785

連絡先：松久寛 E-mail: h.matsuhisa@shukusho.org

会員でない方の参加歓迎：非会員で参加される場合は事前に松久まで氏名、所属をお知らせ願います。

一般社団法人 縮小社会研究会 e-mail: jimukyoku@shukusho.org HP: <http://shukusho.org/>